

令和5年度県予算編成に対する 要 望 書

自由民主党滋賀県議会議員団

代 表 奥 村 芳 正 様

政調会長 竹 村 健 様

令和4年6月3日

一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会

会 長 北 中 良 樹



平素は、格別のご指導、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会では、県民のライフラインの維持を始めとし、快適な生活環境の実現のため日々研鑽を重ね、発注者および利用者の皆様にご満足いただけるよう努力しているところでございます。

つきましては、令和5年度県予算の編成にあたり、下記事項につきまして格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 建築設備工事の分離発注等について

県におかれては、既に建築設備工事の分離発注方式を採用していただき、令和4年度においても、コロナ感染対策も併せ、引き続いての公共施設改修工事を予定していただいております。

発注物件の品質確保、地元専門業者の育成等のため、引き続き分離発注方式を継続していただきますとともに、大型案件においては、JV方式の採用等により県内本店業者の受注機会の拡大にご配慮をお願いします。

県内の市町、公共団体に対しましても、こうした趣旨をご理解いただけるようなお一層のご配慮をお願いします。

また、今後の建築設備工事の発注にあたっては、適切な発注計画のもと、物品・役務ではなく建設工事として発注いただけるよう特段のご配慮をお願いします。

2. 人材確保対策の推進について

当協会では従来から県立彦根工業高校との連携のもと、インターンシップ実習生の受入れや配管技能の出前講座など本県産業教育の振興に微力ながら努めて参りました。

将来を見据えた若手技術者の採用がきわめて困難となり、技術者の高齢化の進行により、事業および技術の継承に支障を来すような状況が、建築設備業界においても深刻な課題となっております。

高校生の職業意識や勤労観を高め、県内の産業や企業について理解を深めるために、普通科高校も含め、希望する生徒にはインターンシップ実習の機会を提供できるよう、柔軟な仕組みの検討、予算確保をお願い申し上げます。

3. 経済対策の推進について

国の積極的な経済対策やデフレ対策の効果が、建設業界においてもようやく発露して参りましたが、昨今のコロナ感染拡大、さらにはロシア・ウクライナ戦争状態突入による急激な政情悪化やエネルギー価格の高騰に伴い、今後の経済対策、地方インフラ整備に多大なる影響が予想されます。

県におかれましても中小企業者の育成や受注機会の拡大など地域経済の活性化につきまして、格別のご配慮を賜りますよう切にお願い申し上げます。

4. 温暖化防止等環境対策の推進について

低炭素社会実現に向け、国も大きな目標に向かい、県に於かれましても、先んじて、ネットゼロ宣言をなされました。

つきましては、施設の整備・改修に当たっては、省エネ対策や温室効果ガス削減対策など、地球環境の保全のための施策を積極的に推進されるにあたり、関連事業者が、持続可能な関係構築出来得る計画をお示しいただきたくお願い申し上げます。